

Bluetooth モデル
MD520BT
クイックマニュアル Ver1.0



○著作権について

このマニュアルには、著作権で保護されています。

著作権法に基づき、このマニュアルは、全てまたは一部を複写、写真複写、複製、翻訳、事前の書面による承諾なしに利用することは出来ません。

○限定保証

このマニュアルは、製品を使用する前に、確認を行ってください。

いかなる場合においても、

また、そのような損害の可能性について知らされていた場合でも、

このマニュアルまたは製品の使用、または使用できないことから生じるいかなる、直接的、間接的、特別、結果的または損害について責任を負わないものとします。

○設定について

本体ファームウェア、初期設定等は
内容は予告なく変更する場合があります。

また、本書は詳細マニュアルよりよく使われる設定を抜粋した
マニュアルになります。

詳細は下記のページより詳細マニュアルをダウンロードください。

◆マニュアルダウンロードリンク

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html

○製品保証

ページ最後の製品保証書よりご確認ください。

内容

1.付属品	5
2.製品スペック	6
3.本体説明（バーコードリーダー）	7
4.本体説明（クレードル・表面）	8
5.本体説明（クレードル・裏面）	8
6.設定バーコード利用方法	9
7.充電方法	9
8.LED の動作（スキャナー）	10
9.LED の動作（クレードル）	11
10.ペアリング 1（クレードルを使う/PC に使う）※デフォルト	12
11.ペアリング 2（スキャナーのみを使う/モバイル端末に使う）	13
12.モード別操作：範囲外蓄積	14
13-1.設定用コード（初期化・電源強制 OFF）	15
13-2.設定用コード（FW 情報など）	16
13-3.スキャナーの Bluetooth デバイス名をカスタマイズ	18
13-4.設定用コード（Bluetooth 通信モード）	19
14-1.設定用コード（Batch モード）	20
○範囲外蓄積（範囲外 Batch モード）	20
○バッチモード/蓄積送信	20
14-2.設定用コード（文字間遅延）	21
○文字間遅延の設定	21
14-3.設定用コード（音・振動・スキャンモード）	22
○電源音の有効・無効	22
○読み取り時ビープの有効・無効	22
○読み取り時ビープの音量	22
○読み取り時振動の有効・無効	23
○スキャンモード(照射の方法)	23
14-4.設定用コード（キーボード・改行コード）	24
○キーボードの設定(違う記号になる等の対処)	24
○改行コード(末尾)	24

14-5.QR コード日本語送信設定（メモ帳・Excel 等※1で出力する）	25
14-6.QR コード日本語送信設定（Word・Outlook 等※1で出力する）	26
15.トラブルシューティング	27
16.製品保証	28
17.製品保証書	29

1.付属品

番号	名称
1	バーコードリーダー本体
2	クレードル（充電・通信スタンド）
3	USB 通信ケーブル（USB モデルのみ）
4	バッテリー（本体内蔵済）
5	製品箱
6	クイックマニュアル（本書） ※Web ページより日本語版がダウンロード可能です http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html

※万一、欠品や不良があった場合は、直ちに販売店にお問い合わせください。

※本製品 MD520BT は技適認証取得済みです。

スキャナー本体技適認証番号：018-200103

クレードル技適認証番号：018-200102

2.製品スペック

○スキャナー		○Bluetooth 仕様	
寸法	90.2 x 70 x 180 mm (L*W*D)	Bluetooth	Bluetooth V4.0
重さ	225g (バッテリー含む)	周波数帯域	2.4-2.5GHz
○クレードル		伝送距離	最大 30m
寸法	118 x 89.5 x 74 mm (L*W*D)	電力消費	75mA (スタンバイ) 600mA(動作時)
重さ	140g (ケーブル含まない)	○バッテリー	
○利用環境・保護耐性		電圧バッテリー	リチウム電池 3.7V/2,600 mAh
動作温度	0° C ~50° C	充電時間	約 6 時間程度
保管温度	-40° C to 60° C	フル充電から 動作時間	約 20 時間 (1 スキャン/5 秒毎)
湿度	5% to 95% ※結露なきこと	○クレードル	
保護	IP54	電圧	5±0.25VDC
○読み取り仕様		動作消費	60mA (スタンバイ) 500mA(充電)
光源	白 LED 625 ± 5nm	○耐久・安全証明	
コントラスト比	80%以上	EMC	EN55022, EN55024
分解能	1 次元コード: 3mil/0.076mm 2 次元コード: 5mil/0.127mm	電気安全 光安全	EN60950-1 EN62471:2008
読み取り深度	3milCode39 (3chars) 10~61mm 5milQR (40chars) 7~65mm	落下テスト	1.5m の高さからの 落下テストクリア
視野	±42° 水平、±26.5° 垂直	○対応コード	
インジケータ	ビープと LED とパイブレーション	1 次元	JAN, EAN, UPC, UCC/EAN128, ISBN, ISBT, Code 11, Code 39, Code 93/93i, Code 128, Interleaved, Matrix, Industrial Standard 2 of 5, Codabar (NW-7) MSI, Plessey, Telepen, Postal codes, GS1 DataBar
スキャン角度	Pitch : ±70° (前後) Skew: ±75° Roll : 360°		
周囲光	100,000 Lux Max.	2 次元	QR code : 訂正レベル L/M/Q/H バージョン 1~40 まで対応 Data Matrix, PDF 417, Micro PDF417, Aztec,
インターフェイス	・USB (HID、Virtual COM) ※クレードル利用時 ・Bluetooth (HID SPP) ・RS-232C (別売。お問い合わせください。) ※クレードル利用時		

3.本体説明（バーコードリーダー）

- ① スキャンウィンドウ
 - ② 電源/スキャンボタン
- ※長押し 3 秒で電源 ON
※長押し 10 秒で電源 OFF



- ③ブザー：
読み取り音や状態を確認できます。
P10 を参照してください。

- ④電源 LED（青）：
バーコードリーダーの状態を確認できます。
P10 を参照してください。



- ⑤通信 LED（緑/赤）：
バーコードリーダーの状態を確認できます。
P10 を参照してください。

4.本体説明（クレードル・表面）

⑥電源 LED（青）：

通電の状態を確認できます。

P11 を参照してください。

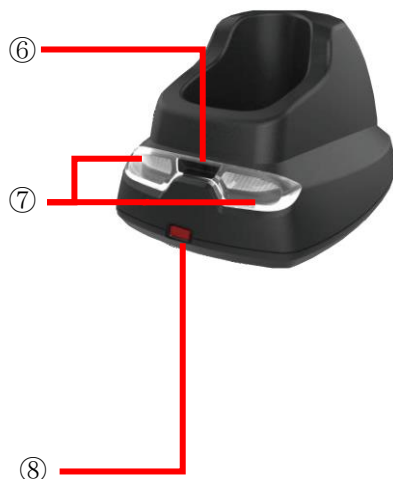
⑦通信 LED（緑）：

通信の状態を確認できます。

P11 を参照してください。

⑧クレードルリセットボタン：

長押し10秒で、クレードルを初期状態に戻ります。



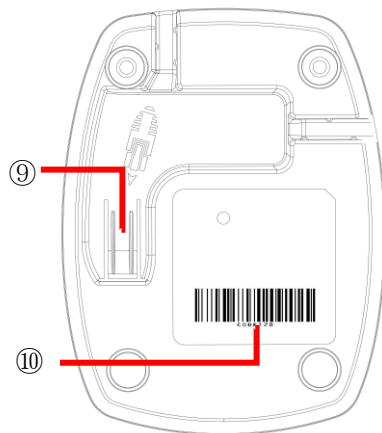
5.本体説明（クレードル・裏面）

⑨ケーブル差し口：

USB ケーブルを取り外す際、ここを押して外します。

⑩ペアリングコード：

スキャナーをペアリングするためのバーコードです。



6. 設定バーコード利用方法

○設定を行うには直接設定コードを読み取ります。

設定例:読み取り音量を「小」にする。

例 1. 該当する設定コードを読み取ります。

 %0505D00%	読み取り音を小にする
---	------------

※この項目は例です。

例 2. 以上で設定完了です。

※注意

このマニュアルはよく使われる設定コードを抜粋したマニュアルです。

より詳細な設定を行う場合は付属の英語マニュアル、

もしくは下記のリンクより日本語版マニュアルをご確認ください。

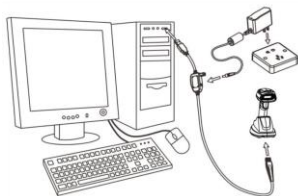
■ダウンロード URL■

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html#down

7. 充電方法

1. USB ケーブルとクレードル（底面）を接続します。

※快速充電の場合は別途 USB 専用の AC アダプター(5V)をご購入下さい。



2. スキャナーをクレードルにセットします。

LED は図を例にすると後ろになります。

LED はクレードルとスキャナーの
裏側になります。



※バッテリー残量が 0（トリガーを引いても照射しない）場合、
充電開始から照射が出来るまでに 5～10 分程度時間がかかります。
満充電までは約 6 時間程度です。

8.LED の動作（スキャナー）

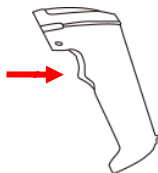
ステータス	スキャナー	
	LED	ビーブ音
電源オン（トリガーボタン 長押し 3 秒）	④の電源 LED 青点滅 1 回	アップトーン（短-短-長）-----ピッ ピッ 2 回
電源 OFF（トリガーボタン 長押し 10 秒）	LED 消灯※5 秒後、白いエリ アー照射が消える	ピッ 1 回
バッテリー少ない：スタン バイ中	④の電源 LED 青点滅 1 回/秒	
バッテリー少ない：動作中	④の電源 LED 青点滅	10 秒ごとにピッ、読取り不可
メモリが MAX	⑤の通信 LED 緑点滅	ピッピッ---ピッピッ 4 回
送信成功	⑤の通信 LED 緑点滅 1 回	ピッ 1 回
送信失敗	⑤の通信 LED 緑点滅 1 回 赤点滅 2 回	ピッ---ピッピッ
セットアップ	④の電源 LED 青点灯 ⑤の通信 LED 緑点灯	ピッ 1 回
BT 接続待機（未ペアリング）	LED 消灯	無
BT 接続成功直後	LED 消灯	ピッピッ 2 回
BT 接続時（ペアリング時）	LED 消灯	無
BT 切断	LED 消灯	長---短
充電中	④の電源 LED 青点灯 ⑤の通信 LED 赤色点灯	ピッ 1 回
フル充電	④の電源 LED 青点灯 ⑤の通信 LED 緑点灯	
省電力モード（30 分経過）		長---短 1 回

9.LED の動作（クレードル）

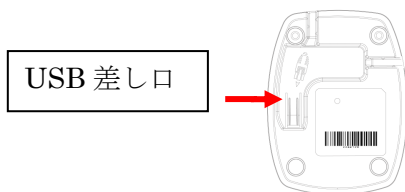
ステータス	クレードル	
	LED	ビープ音
電源 ON	⑥の電源 LED 青点灯	
送信成功	⑦の通信 LED 緑点滅	
BT 接続待機(未ペアリング)	⑦の通信 LED 緑点滅	
BT 接続成功直後	⑦の通信 LED 緑消灯 ⑥の電源 LED 青点灯	
BT 接続時（ペアリング時）	⑥の電源 LED 青点灯	
BT 切断	LED 消灯	

10. ペアリング 1 (クレードルを使う/PC に使う) ※デフォルト

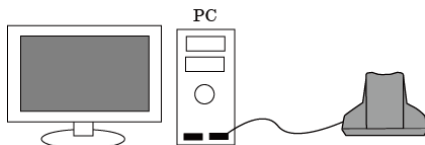
1. スキャナーのトリガーボタンを 3 秒長押し、電源入れます。



2. クレードルに USB ケーブルを接続します。



3. PC と接続します。



4. バーコードリーダーから「ピッピッ」2 回音が鳴ると設定完了です。



5. メモ帳・Excel・在庫管理ソフトなどを起動しバーコードを読み取らせませす。

以上で設定は完了です。

	A	B	C
1	12345		
2	12345		
3			
*			

例：「12345」のバーコードを 2 回読み取った場合

11. ペアリング 2（スキャナーのみを使う/モバイル端末に使う）

1. 下記のバーコードを読み取ります。



%0740D00%

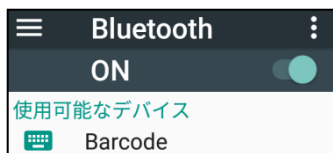
BT-HID モード

読み取り直後ビープ 3 回

2. 受信機側の Bluetooth の画面を開きます。
「barcode」や「scanner」と書かれたものを選択します。



- ・例：ios の場合
名前は省略されることもあります。



- ・例：Android の場合
名前は省略されることもあります。

3. コードの入力を要求が出てきた場合は「キャンセル」か「無視」を選択します。



例：ペア設定要求画面
代表例です。OS や
受け側の機種により異なります。

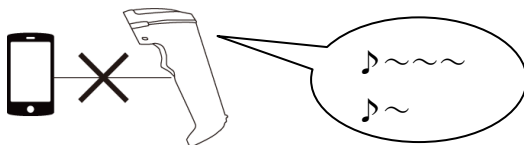
5. バーコードリーダーから「ピッピッ」2 回音が鳴ると設定完了です。
メモ帳や在庫管理のアプリ等にてバーコードを読み取ると送信されます。

12.モード別操作：範囲外蓄積

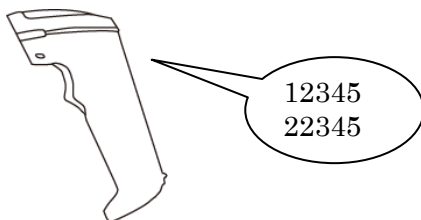
・範囲外蓄積機能（デフォルト OFF）※クレードルモードのみ

範囲外や通信不良時にデータの送信ができない場合、
スキャナー本体にデータを蓄積し、再度通信が復帰した時にデータを自動送信できます。

1. 範囲外に出るとスキャナーから「長----短--」2回 beep 音が出ます。



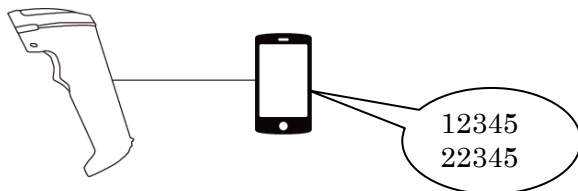
2. この状態でバーコードを読み取ると MD520BT にバーコードデータを保存します。
※蓄積メモリ容量：512KB 例：13桁のコードを 5000件程度保存可能です。
メモリが MAX になると、LED は赤色点滅 2 回、ピープ音が「長い----」音が出ます。



3. 範囲内に戻ると「短--短--」2回 beep 音が出ます、自動再ペアリングになります。



4. この状態で蓄積したデータが自動的に送信されます。



※クレードルと繋いでいる場合、PC とクレードルが USB ケーブルで
繋がっていない等の理由でデータが正しく送信されなかった場合は
「ピピッ」とエラー音がします。

13-1. 設定用コード（初期化・電源強制 OFF）

◆すべて初期化する



%%ADEF

本体の基本設定と Bluetooth 設定内容
(ビープ音 2 回)

◆クレードル設定を初期化する



%%BDEF

※Bluetooth 通信を切断し
クレードルモードへ変更します。

◆本体の基本設定を初期化する



%%%DEF

(本体の基本設定パラメータ)
(ビープ音 2 回)

◆電源強制 OFF



%PWOFF

13-2. 設定用コード（FW 情報など）

◆クレードルの FW 情報



◆スキャナーの FW 情報



◆クレードルの Bluetooth-FW 情報



◆スキャナーの Bluetooth-FW 情報



◆クレードルの Bluetooth-MAC 情報



◆スキャナーの Bluetooth-MAC 情報



◆Bluetooth デバイス名の確認



13-3. スキャナーの Bluetooth デバイス名をカスタマイズ

○スキャナーの Bluetooth デバイス名をカスタマイズすることができます。

※デフォルト内容は：Scanner

※スキャナー本体のデバイス名のみ設定可能

【カスタマイズ方法】

以下のルールに沿って、デバイス名バーコードを作ってください。

設定バーコード種類：Code128 あるいは QR CODE

デバイス名の長さ：1～30 キャラクターまで

デバイス名に使えるキャラクター：0-9、a/A～z/Z まで

設定バーコード内容：



%BTN%xxxx

「%BTN%」は必ずバーコードの先頭に入れます

「xxxx」はデバイス名の内容

例 1. デバイス名を「1234Md」に設定したい場合。

 %BTN%1234Md	デバイス名：1234Md
---	--------------

※この項目は例です。

2. 以上のバーコードをスキャンすることで設定完了です。

【デバイス名の確認方法】



%%%BTN

上記のバーコードをスキャンすることでデバイス名を確認できます。

13-4.設定用コード (Bluetooth 通信モード)

◆BT-HID モード



モバイル端末と Bluetooth 接続際によく使われるモード、スキャナー本体のみの BT-HID 通信モード
(ピ、ピ、ピ音 3 回)

◆SPP モード



モバイル端末と Bluetooth 接続際によく使われるモード、スキャナー本体のみの SPP 通信モード
※端末側に SPP 通信専用ソフトが必須
(ピ、ピ、ピ音 3 回)

◆クレードルモード (デフォルト)



PC と Bluetooth 接続際によく使われるモード、クレードルを経由して PC と通信ペアリング
(ピ、ピ、ピ音 3 回)

14-1.設定用コード（Batch モード）

○範囲外蓄積（範囲外 Batch モード）

有効にすると通信切断時は蓄積モード、範囲内では通常送信モードになります。
また、通信復帰時に蓄積データが自動的に送信されます。
※範囲外蓄積機能はクレードルモードのみ設定可能です

 %0705D01%	範囲外 蓄積有効	 %0705D00%*	通常送信 (デフォルト)
---	-------------	--	-----------------

○バッチモード/蓄積送信

バッチモードを選択するとリアルタイムでデータを送信せず、データを蓄積します。
次ページの「データ送信」を読み取ると蓄積データを送信します。
バッチモード（データ削除あり）：保存したデータを送信した後に、データが削除されます。
バッチモード（データ削除なし）：保存したデータを送信した後に、データが削除されません。

 %0705D00%*	通常送信 (デフォルト)	 %0705D02%	バッチモード (データ削除あり)
		 %0705D03%	バッチモード (データ削除なし)

上記にて「バッチモード/蓄積送信」に設定した際に利用可能です。

 %%EBM	データ保存開始 (ペアリング中でバッチモード/蓄積送信時のみ)
 %%SBD	保存したデータを送信する (ペアリング中でバッチモード/蓄積送信時のみ) ※保存したデータ送信後に「通常送信」に戻ります

 %%%BDN	保存したデータの数量 (ペアリング中でバッチモード/蓄積送信時のみ)
 %%%CBD	保存したデータを削除する (ペアリング中でバッチモード/蓄積送信時のみ)

14-2. 設定用コード（文字間遅延）

○文字間遅延の設定

1 文字ごとに送信遅延を入れます。

受け側の端末で処理が追いつかない場合や桁落ち（全ての桁が送信されない）時にご利用ください。

0ms より 1 段階ずつ値を増やしていき、送信に問題の値でご利用ください。

※文字間の遅延設定は BT-HID モードのみ設定可能です。

 %0742D00% *	0ms ※デフォルト	 5ms	5 ms
 10ms	10ms	 15ms	15ms
 20ms	20ms	 25ms	25ms
 50ms	50ms	 99ms	99ms

14-3.設定用コード（音・振動・スキャンモード）

○電源音の有効・無効

バーコード読み取り成功時のビープを鳴らすか鳴らさないかの設定が可能です。

 %0501D01% *	有効 (電源入れる時) ※デフォルト	 %0501D00%	無効 (電源入れる時)
--	--------------------------	--	----------------

○読み取り時ビープの有効・無効

バーコード読み取り成功時のビープを鳴らすか鳴らさないかの設定が可能です。

 %0503D01%	有効 (読み取り時音をだす) ※デフォルト	 %0503D00%	無効 (読み取り時無音)
--	-----------------------------	--	-----------------

○読み取り時ビープの音量

バーコード読み取り成功時に流れるビープ音の大きさを設定できます。

 %0505D02% *	大 (デフォルト)	 %0505D01%	中
 %0505D00%	小		

○読み取り時振動の有効・無効

バーコード読み取り成功時に振動するかしないかの設定が可能です。

 %0507D01% *	有効 ※デフォルト	 %0507D00%	無効
--	--------------	--	----

○スキャンモード(照射の方法)

照射の際に照射を出す方法を選択できます。

・トリガーモード

トリガーを押された際に照射をするモードです。

・ハンズフリーモード

バーコードリーダーの光が出る部分にバーコードをかざすことで
自動で照射を開始します。

★ハンズフリーモードに設定した後は、必ずクレードルに装着して下さい。
クレードルに装着しないと、ハンズフリーモードに切り替えません。

 %0401D01% *	トリガー モード ※デフォルト	 %0401D06%	ハンズフリーモード ★クレードルに装着
--	-----------------------	--	------------------------

14-4.設定用コード（キーボード・改行コード）

○キーボードの設定(違う記号になる等の対処)

お使いの端末により、キーボードレイアウトを設定する必要があります。

 %0902D00% *	英語 キーボード ※デフォルト	 %0902D08%	日本語 キーボード
--	-----------------------	--	--------------

○改行コード(末尾)

読取りの最後に付加コードを設定します



CR（デフォルト）



無し



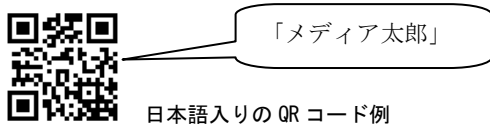
TAB



Space

14-5.QRコード日本語送信設定（メモ帳・Excel等※¹で出力する）

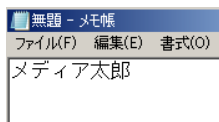
日本語が含まれる QR コードを読み取る際、下記の設定を行ってください。



1. QR コードの 2 バイト文字※²（ひらがな,カタカナ,漢字などの日本語文字）を送信する際、ドライバー不要※³で下記 2 つのコードを読み取ることで設定が可能です。

手順 1		手順 2
%0904D00% *		%0902D08%

- 2.お使いのソフトにて読み取り送信を行い、正常に出力されるかを確認します。



（正常な例）

※1, 出力ソフトの文字コードは **Shift-JIS** の場合のみ送信できます。

例：メモ帳、excel、google スプレッドシートなど

※2, QR コードの 2 バイト文字とは Shift-JIS 或いは UTF-8 の文字コードで作成した QR コードです、本機は両方送信可能です。

※3, 本機能は Windows OS のみ対応できます。

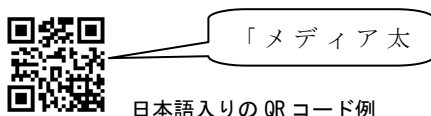
※4, 本機能はクレードル通信モードのみ利用できます。

※5, 正しく送信できない場合はソフトの常駐が必要になります。

POS ショッピングストアの HP#サポートページ#VCOM より download して下さい

14-6.QRコード日本語送信設定（Word・Outlook等^{※1}で出力する）

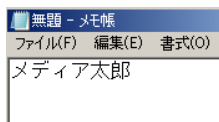
日本語が含まれるQRコードを読み取る際、下記の設定を行ってください。



1. QRコードの2バイト文字^{※2}（ひらがな,カタカナ,漢字などの日本語文字）を送信する際、ドライバー不要^{※3}で下記2つのコードを読み取ることで設定が可能です。

手順1		手順2
 %0904D02%		 %0902D08%

- 2.お使いのソフトにて読み取り送信を行い、正常に出力されるかを確認します。



（正常な例）

※1、出力ソフトの文字コードは **UTF-8** の場合のみ送信できます。

例：Word、Outlook、OneNote など

※2、QRコードの2バイト文字とは Shift-JIS 或いは UTF-8 の文字コードで作成した QRコードです、本機は両方送信可能です。

※3、本機能は Windows OS のみ対応できます。

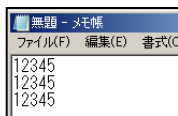
※4、本機能はクレードル通信モードのみ利用できます。

※5、正しく送信できない場合はソフトの常駐が必要になります。

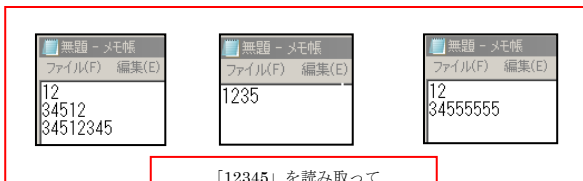
POS ショッピングストアの HP#サポートページ#VCOM より download して下さい

15.トラブルシューティング

- Q1. 送信したバーコードの数字がバラバラになる、
おかしい場所で改行が起こる、桁落ちが見られる。



正常なデータ「12345」を送信した時



「12345」を読み取って
正しくないデータが送信される例

- A1. バーコードリーダーの入力速度に受信側端末の処理が
追いついていない可能性がございます。
P20 より遅延の設定を行ってください。

- Q2. iOS 端末にてキーボード呼び出しを行いたい。

- A2. 下記のバーコードをスキャンして下さい。

iOS 端末でペアリングを行っている際に
バーコードをスキャンすることでキーボードを表示させることが可能です。
再度バーコードをスキャンすることで非表示に出来ます。



ios の画面（イメージ）

16.製品保証

1. 保証期間中に、正常な状態において本体が故障した場合、
無料にて故障箇所の修理を致しますので、
保証書をそえて弊社まで送付下さい。
なお、送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - ①保証書をご提示されないとき。
 - ②誤った使用、改造等による故障及び損傷
 - ③天災、異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷
 - ④保証書の未記入、記載内容が書き換えられたもの
 - ⑤その他弊社の判断に基づき有償と認められるもの
3. 保証書は再発行しませんので大切に保管して下さい。
保証書は、本書に明示した期間、条件において無償修理を
お約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を
制限するものではありませんので、保証期間経過後の
修理についての詳細は弊社までお問合せ下さい

17.製品保証書

製品保証書

この製品保証書は、当社が定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

修理をお申込みの際は下記の項目を記載し P4 の付属品がすべて揃っていることを確認して下さい。

紛失している場合、有償保証となる可能性がございます。

保証期間：ご購入日より 1 年間

製品名	MD520BT
シリアル番号	
製品保証	☐ 期間内 ☐ 期間外
修理金額が発生する場合	☐ 見積もり必要 ☐ 見積もり不要（商品返却必要） ☐ 見積もり不要（商品破棄希望）
ご注文番号又は納品番号 メール・又は納品書に記載	
ご注文日 (上記紛失時)	
ご連絡先	TEL : Email :
会社名	
ご担当者名	
症状/症状前の操作等	

◆修理お申し込みフォーム

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/repairform.html

当製品に関するお問合せ先

株式会社メディア九州

POS ショッピングストア

〒830-0047 福岡県久留米市津福本町 1661-6

TEL:0942-48-0614

FAX:0942-48-2224

受付時間：平日 10:00～18:00（土日祝除く）